

令和3年度

土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞作品集

事務局：山形県県土整備部砂防・災害対策課

絵画部門

最優秀賞

(敬称略)

小学生の部

中学生の部



渡邊 絆愛 (わたなべ きあら)
上山市立南小学校 5年



藤原 楓 (ふじわら かえで)
米沢市立第二中学校 1年

優秀賞

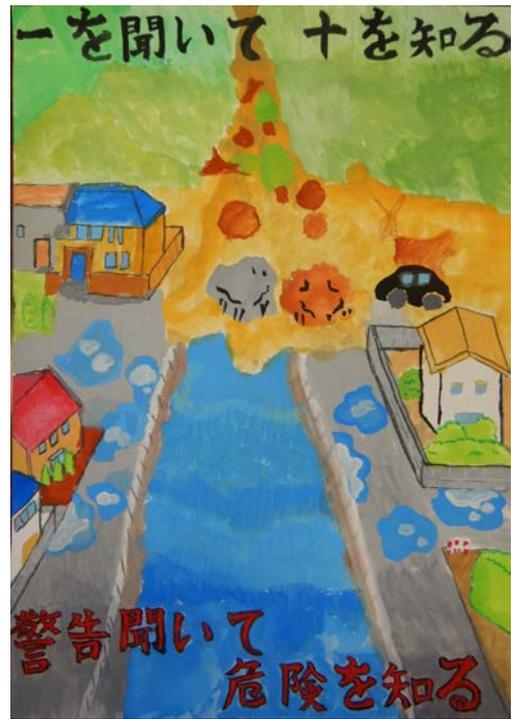
(敬称略)

小学生の部



国土交通省
中央審査会
優秀賞受賞

本間 亮華 (ほんま りょうか)
鶴岡市立鼠ヶ関小学校 3年



荒木 拓真 (あらき たくま)
寒河江市立西根小学校 5年

中学生の部



奥田 紗瑛 (おくた さえ)
山形市立第四中学校 2年



国土交通省
中央審査会
優秀賞受賞

中嶋 瞳 (なかじま ひとみ)
山形市立蔵王第一中学校 2年

佳作

(敬称略)

小学生の部



土屋 咲結

(つちや さゆ)

山形市立蔵王第一小学校 2年



伊藤 駿

(いとう しゅん)

寒河江市立西根小学校 3年



松本 京

(まつもと きょう)

南陽市立赤湯小学校 3年



加藤 颯斗

(かとう はやと)

南陽市立荻小学校 3年



門脇 琴音

(かどわき ことね)

河北町立北谷地小学校 4年



叶内 晴雪

(かなうち はるき)

新庄市立新庄小学校 4年



黒坂 優心

(くろさか ゆうし)

新庄市立新庄小学校 4年



荘司 光葵

(しょうじ ひまり)

新庄市立新庄小学校 4年



佐藤 凧斗

(さとう なぎと)

長井市立西根小学校 4年

佳作

(敬称略)

小学生の部



齋藤 蓮愛

(さいとう れあ)

山形市立蔵王第一小学校 5年



渡辺 桐也

(わたなべ とうや)

上山市立宮川小学校 6年



青木 悠歩

(あおき ゆうほ)

東根市立東根中部小学校 6年



國分 紗羽

(こくぶん さわ)

大蔵村立大蔵小学校 6年



佐藤 麻央

(さとう まお)

大蔵村立大蔵小学校 6年



矢作 華子

(やはぎ かこ)

大蔵村立大蔵小学校 6年



伊藤 仁愛

(いとう にいな)

南陽市立赤湯小学校 6年

佳作

(敬称略)

中学生の部



青山 輝星
(あおやま こうせい)
山形市立第四中学校 1年



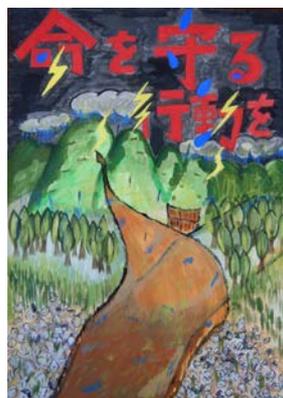
佐藤 瑠南
(さとう るな)
山形市立第四中学校 1年



高橋 寧彩
(たかはし ねいろ)
山形市立第四中学校 1年



沼澤 光希
(ぬまざわ みつき)
山形市立第四中学校 1年



安部 希美
(あべ のぞみ)
山形市立第六中学校 1年



遠藤 由菜
(えんどう ゆいな)
山形市立第六中学校 1年



菊地 陽
(きくち はる)
山形市立第六中学校 1年



石山 翔大
(いしやま しょうた)
山形市立高橋中学校 1年



板垣 優菜
(いたがき ゆうな)
南陽市立宮内中学校 1年

佳作

(敬称略)

中学生の部



仁科 寧々
(にしな ねね)
南陽市立宮内中学校 1年



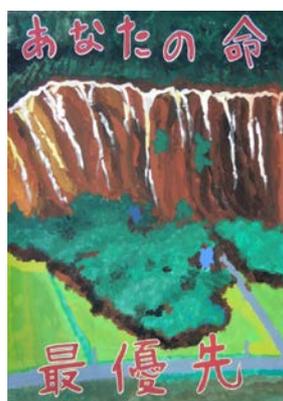
設楽 美羽
(したら みう)
山形市立第四中学校 2年



黒柳 葉月
(くろやなぎ はづき)
山形市立蔵王第一中学校 2年



大沼 映太
(おおぬま えいた)
南陽市立宮内中学校 2年



今野 颯汰
(こんの そうた)
寒河江市立陵西中学校 3年



荒木 瑛奈
(あらかき えな)
西川町立西川中学校 3年



早坂 吏功
(はやさか りく)
西川町立西川中学校 3年

作文部門

最優秀賞

(敬称略)

小学生の部

土田 凜 (つちだ りん) 真室川町立真室川小学校 4年

②

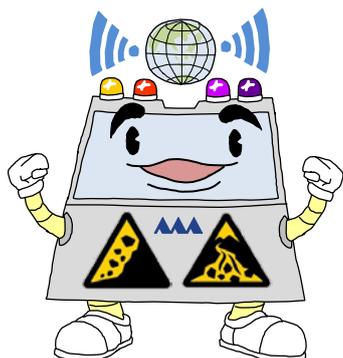
また、土石流のせんで、うがあるそうです。川に流水がま、たり、川の水がま、うげせ、たり、雨の日に川の水位が急に下が、たりするそうです。その他にもせんで、うは、たくさんありました。少し、でも、い、も、と、う、か、う、こ、と、が、起、こ、さ、れ、り、と、う、を、見、た、り、小、さ、く、も、く、ず、れ、た、か、し、を、見、つ、けたら、明るいうちに、すぐに、その場からは、な、木、で、親、せ、き、な、ど、の、家、に、か、な、人、す、る、よ、う、に、し、な、い、と、い、け、な、い、と、う、です。その事から、私、は、あ、だ、ん、か、ら、家、の、周、り、や、よ、く、通、る、所、が、い、つ、も、ど、う、い、う、風、に、な、て、い、る、か、よ、く、見、て、お、く、こ、と、が、大、切、だ、な、と、思、い、ま、し、た。土砂災害のニュースでは、か、な、人、し、な、い、で、家、に、い、て、家、こ、と、流、こ、ま、て、し、ま、た、人、も、た、く、さ、ん、い、る、と、う、です。私、も、家、の、二、階、に、い、た、ら、大、変、だ、と、思、い、ま、し、た。一、番、あ、い、な、い、ん、だ、と、思、い、ま、し、た。強、い、雨、が、あ、つ、た、り、し、し、の、時、は、か、な、人、し、じ、を、な、か、し、ま、く、れ、る、の、で、早、め、の、か、な、人、を、し、た、い、と、思、い、ま、す。そ、ま、か、ら、あ、だ、ん、か、ら、家、族、と、も、し、も、の、

①

土砂災害のニュースを見て、真室川小学校 4年 土田 凜 最近の土砂災害のニュースで印象に残っているのは、静岡県熱海市の土砂災害です。このニュースを見て土石流は、とてもこわいと思いましたが、身近にある山や川が大雨になつておしよせてくると、家が車がかたんにこわれて流されてくると、とてもこわいと思いました。こんな土石流におそわれたら人は、流されて死んでしまっただけだと思います。土石流にまきこまれないように、土石流について自分で調べてみました。まず土石流とは山の土砂や木、海底の土砂が上流へたまり、大雨などによつて一気に下流へおしよがせることを言います。また、山が崩れ山が多ければ、台風や大雨などが引き金となつて、崩れ土石流、比すべりなどによる土砂災害が発生しやすい国土環境にあるそうです。こういうことから、土砂災害が身近におこりえる災害なんだと私は思いました。

③

時の事を話し合つて、そういうときは、どこにかならず水がはいいかを決め、電話がでなかつたり、けいたい電話を持ていなか、たことと考えて家族や親せきが無事かかくだんできるように決めておくことも大事だと思ひました。あと私が思つたのは、そういういじょうきょうが起きるのは、ちき。うおんだんかなどがけんい、い、い、か、と、思、い、ま、し、た。ちき、うおんだんかについて調べてみたら、ちき。うおんだんかによつて気温がじょうじょうしたり、ちき、う全体のまじょうが変化することにより、いじょうまじょうによる河川のはんらん、土砂災害などが発生しており、この先も気温が上昇していくと、いじょうまじょうがさらに深く化していくかもしないそうです。ちき、うおんだんかをふせぐには、テレビスのつけ、はなしをよめたり、省エネルギーに組むことが大切だそうです。小さい事から気を付けていきたいと思います。



佳作

(敬称略)

中学生の部

小関 愛花 (こせき あいか) 白鷹町立白鷹中学校 1年

②

①

報「緊急安全確保」が出された。
 えがの市では、土砂崩れで国道の一部が通行止めになり、鹿児島県でも河川の氾濫や住宅への浸水被害が出た。
 私は、大雨で木、車、家などが流されているのをテレビの生中継で見たり、下避難していな人もいたので安全に避難してほしい。大雨が治まるとき、家が水に押し流された人が、家のあつた場所におとすれていた。また、行方不明者もいるので早く見つかる、してほしい。

自分が見て思ったこと
 白鷹町立白鷹中学校
 一年二組 小関 愛花
 七月九日に鹿児島・宮崎・熊本の三県で、一時、大雨特別警報が発表された。
 私がテレビで見たい土砂災害のニュースでは、一階が水没している家、避難する住民、川の様子などが放送されていた。
 土砂災害の原因は、斜面海峽付近に停滞する梅雨前線に雨から暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定なことだ。また、降水量は鹿児島県さつま町では一時間雨量九十六、五ミリ、宮崎県小林市で同じ時間に七十八、五ミリと、いずれも同地点の、観測史上最多を記録した。さらに、鹿児島県さつま町さつま柏原では十日午後四時四十分までの二十四時間、七月平均の月間雨量に相当する四百七十三ミリを観測した。また、熊本県人吉市や鹿児島県さつま川内市、宮崎県えびの市などでは、警戒レベルが最大の避難準備

④

③

今の土砂災害警戒情報は、長野・福岡・佐賀となっていて、また、警戒級の大雨の可能性が高いのは十六日月曜日時点で、東北・関東甲信・中国・四国・九州北部・九州南部である。また、九州北部・南部は十八日、水曜日まで警戒級の大雨の可能性が高いと思われる。だが、二十日、金曜日には大雨が落ち着くと予想されている。また、雨量は十七日の朝まで、九州北部は二百五十三ミリ、九州南部は二百三十三ミリとなっている。十七日の朝、日の朝までは、多いところで、東海・九州北部は二百三十三ミリ、三十三ミリとなっている。
 この五日間の総雨量は、九州が一番多く降るそうだが、また、中部・中国地方でも一部大雨が予想されるとニュースを見て知った。特に九州北部・南部の雨量が分かるので、気をつけてほしい。
 私は、テレビや新聞、インターネットを見て、改めて大雨は土砂災害を起こす大変なことになるので大雨には注意したいと思ったり、

に大雨特別警報が出ているので、ほかの県にも被害や安全が不明な、死者が出たというニュースと少し不安になる。
 次の日、気にならなくなった。またテレビで見たり、長崎・福岡・広島に出された大雨特別警報が朝見たり、出されていなく、一時大雨特別警報とニュース、鹿児島・宮崎・熊本が出された、大雨特別警報はたいに長く続かなかつたので安心したが、次のニュースを見たら長崎県で親子死亡と出されたので、か、くりにした。私は、やはり一時大雨特別警報でも死者が出るほど危険なんだと改めて思い知らされた。
 この大雨は、九日と二十日の十二日連続とニュースでやっていたので油断禁物だ。
 こんな例もある。広島県府中町では、西日本豪雨の数日後に河川氾濫が発生したとニュースでやっていた。
 大雨特別警報が出た県も府中町のようなことになる可能性があるため、気を付けてほしい。

⑤

また、また大雨が続くこともあると思うので、ニュースをし、かり見て、命を守る行動をしていきたいと思ったり。

佳作

(敬称略)

中学生の部

笹原 紘斗 (ささはら ひろと) 白鷹町立白鷹中学校 1年

②

①
かけがえのない命を守ることに
ある日、僕はニュースで土砂災害を受けている地域を目にしました。静岡県熱海市では川が氾濫していました。しかも、山の土砂が家におしよせてきて、土砂にまきこまれた人もいました。僕がほかの番組を見ていると、土砂災害のニュースが突然流れたりして、何日もその情報が続いて、元気が出ませんでした。しかし、ニュースの映像で、土砂を必死にとかしている人が多くて、僕は、ある事を出しました。災害で、くわれている建物に、赤いバンタナを巻いた人が入って行って多くの取りのこされた住民を助けていました。しかし、そのバンタナの人は、まきこまれて自分だけ亡ってしまいました。僕はこの時、映像を見ていて、多くの住民の人を助けていて、すこいと思いました。その結果まきこまれて亡ってしまっても、残念に思いました。しかし映像を見ていて、自分が、死

んでしまっても人々を助けたという気持ちで伝わってきました。それと同じく熱海市で自衛隊の人はもちろんのこと、ボランティアの人が、救助活動に参加して、すこいと思いました。さらに、人々が協力できる所が一番いいと思いました。バンタナを巻いた人のように、人を助ける事は大切ですが、なによりかけがえのない命を失ってしまつたことが、やはり残念な事だと思いました。僕たちは、まだ子供ですが、私たちの出来る事を頭で考えて、生活していきたいと思ひました。ニュースでも、ラジオでも、聞いた事はあつたけれど土砂や川の氾濫の影響で水道が使えなくなつたり、ガス、電気が使えなくなつたり、大変なことです。これらが使えないと、生活がもっと不自由になつてしまひます。しかしある住民の人は、水は、タンクにためておいた水を使用し、ラジオなどで生活をしのいでいる家が、テレビで見れました。僕は、一度だけ携帯電話を体験したことがあります。暗

④

③
い中、あかりもない中生活したことは、今でも心に残つています。でももしそれが冬になったら、こつてしまつたりも、大変なことになると思ひます。テレビで見た事があります。停電がおきて、ひなんする時、スリーカーをおとすにひなんしてしまひ、電気がもつたから、ストーブなつがついて、火事になつてしまつたということがありました。もし危険すきて、ひなんをする時は、一応、家の入レーカーを切つておきたいと思ひました。それだけで、火事になるのを防ぐことができます。僕は、もし、土砂災害などが発生した場合には、しっかりと、命を大切にしたいと思ひました。出きるかまりの協力もしようと思ひました。土砂災害などがおきることは、仕方のないこととお思ひけれど、これから土砂災害がおこつてしまつても、被害が最小でおさえられる方法なども、いろいろと考へて、いきなりたいと思ひました。そこで、一つおとろいだ所がありました。それは、災害の被害をうけ

た地域の復興力です。土地などもこのえて、新しい建物をつくらせてすこいと思ひました。やはり、たくさんの人と協力すること、で三人なら早くもともなるんだなと思ひました。人と人が協力すると、とても大きな力になるんだなと思つて、今でもおとろきます。今から七年後、僕は、二十才になります。エキピとも言つた通り土砂災害は、いつどこでおきるかわからないので、水やあかりになる物、そしてなにより、自分の命をしっかりと守れるように行動をしていきたいです。今の時代、インターネットがさかんになつて、いろいろな情報がすぐにあつるようになってきています。そんな時でも、いざ災害がおきてしまつと、インターネットが使用できなくなつたりします。しかしそんな時は、ラジオなどで今の情報も確認できるので、ラジオ、って大切なんだと思ひました。そして毎日、楽しい一日をすごせるようにしていきたいと思ひまし

⑤

た。

佳作

(敬称略)

中学生の部

丸川 倅実 (まるかわ ゆきみ)

白鷹町立白鷹中学校 1年

②

さだことが身についたなと思う、しかし、
 最近は大んだんとなくな、マ、だが、防災訓
 練中に友達とおし、べりしてしま、て、いの
 む、そこをさるんと直し、いつ地震や学校の
 嵐で覚えたことを十分に發揮できるように、
 数少ない防災訓練をし、かりこなせるよう努
 力していきたい。
 私が小学五年生のころ、理科の実験で中
 さいの砂山を作り、頂上から水を流し、ど
 のくらい速く水が流れるか、しん倉、
 運ばん、たい積の力がたまむきによ、て、の
 ようじ力が大きくなるかという実験をした。
 私がこの実験から思、た、こ、は、砂山は山と
 一緒で、角度が大きいほど月りの物(土、木
 など)を巻きこけやす、水、の、量、が、多、い、ほ、と
 流れるスピードが速くなるという、こ、だ、大
 雨が降、た、時に起、こ、って、し、ま、う、土、砂、災、害、は、雨
 ら、山、に、あ、る、土、や、木、が、多、い、ほ、と、建、物、を、こ、わ、し
 やすく、た、り、人、が、ま、さ、こ、ま、れ、る、可、能、性、が

①

ニューズでの土砂災害を見て
 白鷹中学校
 丸川 倅実
 一年
 九川
 昨年六月、私が住んでいる近くの国道が
 けりくすれがあ、た、昨年は大雨が降り、町
 が何度も土砂災害警戒区域に指定され、いつ
 土砂災害が起、こ、るか分からないし、いつ土砂
 災害が起、生、して、お、か、し、く、は、な、か、た、幸、い
 私が住む町では発生しておらず、近くの国道
 てもけがした方々、巻きこまれた方はいな
 が
 だが、がけ工事は一、年、た、た、今、でも、ま、た、行
 われている、あれ以来、私は大雨が降ると、
 どこかで土砂災害が起、こ、て、い、そ、う、て、怖、く、な
 っ、て、く、る、
 私が小学生のころ、一年のうち、四、五、回
 ほど防災訓練があ、た、小学一年生の時は、
 先生に言われたことをこなしているだけだ、
 た、が、五、六、中、学、一、年、生、に、な、る、と、こ、う
 いうことをすると、自分の身を守れるのか、
 と考えるようになり、小学一年生から行、て

④

空はとて危険な人など改めて思、た、土
 砂災害はあまり発生しないたなど思、て、
 た、が、いつても天気予報などを見て、土砂災
 害が起、生、し、そ、う、た、な、と、思、た、ら、少、し、で、も、情
 報に耳をかたむけて生活していきたい。

③

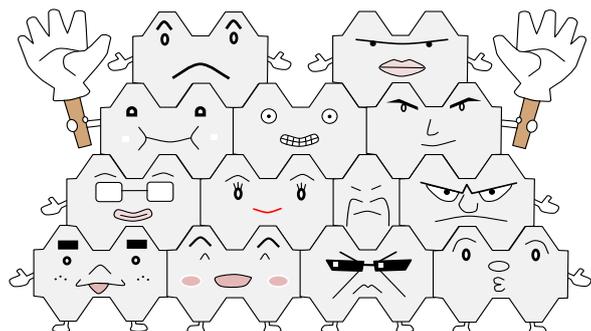
多くな、て、ま、く、な、っ、て、し、ま、た、方、が、改、め、て
 多いんだなと実感した。
 今年にな、て、畿内、東の熱海市で発生した
 大規模な土砂災害や、西日本の線状降水帯
 など、例年にはあまりな、た、こ、と、か、た、く、こ
 ん、あ、た、特、に、九、州、で、は、大、量、の、雨、が、降、
 川、が、は、ら、ん、ら、ん、し、た、左、は、ん、回、に、わ、た、て、家、や
 建、物、が、し、ん、水、被、害、が、い、い、所、で、は、建、物、が、全
 壊、し、て、し、ま、た、と、こ、ろ、が、あ、る、の、で、片、付、け、が、大
 変、そ、う、だ、な、と、思、た、り、水、の、勢、い、に、ま、ま
 れ、て、ゆ、く、え、不、明、に、な、て、し、ま、た、方、や、家、の
 二階にまで水が来て、救急されている方のイ
 ンタビ、ー、を、よ、く、テ、レ、ビ、で、見、る、の、で、本
 当、に、し、ん、こ、く、そ、う、だ、け、れ、ど、即、か、て、よ、か、
 大、な、あ、と、ま、心、し、た、り、す、る、大、雨、が、降、る、の、は、九
 州、だ、け、た、な、ど、と、決、め、つ、け、ず、私、が、住、ん、で、い
 る、と、こ、ろ、に、も、い、つ、大、雨、が、来、る、か、分、ら、な、い、の
 で、で、き、る、限、り、以、難、で、き、る、準、備、を、整、え、て、い、き
 たいと思、つ。
 今、書、い、た、文、を、読、み、返、し、て、み、ると、土、砂、災

令和3年度

土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞者一覧

【絵画の部】 (小学生) 応募数：65作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	上市市立南小学校	5	渡邊 絆愛	わたなべ きあら
優秀賞	鶴岡市立鼠ヶ関小学校	3	本間 亮華	ほんま りょうか
	寒河江市立西根小学校	5	荒木 拓真	あらかき たくま
佳作	山形市立蔵王第一小学校	2	土屋 咲結	つちや さゆ
	寒河江市立西根小学校	3	伊藤 駿	いとう しゅん
	南陽市立赤湯小学校	3	松本 京	まつもと きょう
	南陽市立荻小学校	3	加藤 颯斗	かとう はやと
	河北町立北谷地小学校	4	門脇 琴音	かどわき ことね
	新庄市立新庄小学校	4	叶内 晴雪	かなうち はるき
	新庄市立新庄小学校	4	黒坂 優心	くろさか ゆうし
	新庄市立新庄小学校	4	荘司 光葵	しょうじ ひまり
	長井市立西根小学校	4	佐藤 凧斗	さとう なぎと
	山形市立蔵王第一小学校	5	齋藤 蓮愛	さいとう れあ
	上市市立宮川小学校	6	渡辺 桐也	わたなべ とうや
	東根市立東根中部小学校	6	青木 悠歩	あおき ゆうほ
	大蔵村立大蔵小学校	6	國分 紗羽	こくぶん さわ
	大蔵村立大蔵小学校	6	佐藤 麻央	さとう まお
	大蔵村立大蔵小学校	6	矢作 華子	やはぎ かこ
	南陽市立赤湯小学校	6	伊藤 仁愛	いとう にいな



【絵画の部】（中学生） 応募数：61作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	米沢市立第二中学校	1	藤原 楓	ふじわら かえで
優秀賞	山形市立第四中学校	2	奥田 紗瑛	おくだ さえ
	山形市立蔵王第一中学校	2	中嶋 瞳	なかじま ひとみ
佳作	山形市立第四中学校	1	青山 輝星	あおやま こうせい
	山形市立第四中学校	1	佐藤 瑠南	さとう るな
	山形市立第四中学校	1	高橋 寧彩	たかはし ねいろ
	山形市立第四中学校	1	沼澤 光希	ぬまざわ みつき
	山形市立第六中学校	1	安部 希美	あべ のぞみ
	山形市立第六中学校	1	遠藤 由菜	えんどう ゆいな
	山形市立第六中学校	1	菊地 陽	きくち はる
	山形市立高楯中学校	1	石山 翔大	いしやま しょうた
	南陽市立宮内中学校	1	板垣 優菜	いたがき ゆうな
	南陽市立宮内中学校	1	仁科 寧々	にしな ねね
	山形市立第四中学校	2	設楽 美羽	したら みう
	山形市立蔵王第一中学校	2	黒柳 葉月	くろやなぎ はづき
	南陽市立宮内中学校	2	大沼 映太	おおぬま えいた
	寒河江市立陵西中学校	3	今野 颯汰	こんの そうた
	西川町立西川中学校	3	荒木 瑛奈	あらかき えな
	西川町立西川中学校	3	早坂 吏功	はやさか りく

【作文の部】（小学生） 応募数：3作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	真室川町立真室川小学校	4	土田 凜	つちだ りん
優秀賞	天童市立津山小学校	6	伊藤 るな	いとう るな
佳作	山形市立東小学校	5	高山 京僊	たかやま ようしん

【作文の部】（中学生） 応募数：7作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	白鷹町立白鷹中学校	3	黒澤 瀬奈	くろさわ せな
優秀賞	天童市立第三中学校	3	森谷 理名	もりや りな
佳作	白鷹町立白鷹中学校	1	小関 愛花	こせき あいか
	白鷹町立白鷹中学校	1	笹原 紘斗	ささはら ひろと
	白鷹町立白鷹中学校	1	丸川 倖実	まるかわ ゆきみ
	白鷹町立白鷹中学校	3	大久保 瑚花	おおくぼ こはな
	白鷹町立白鷹中学校	3	丸川 裕太	まるかわ ゆうた

審査状況



応募状況

〈ご応募いただいた学校〉 (順不同)

小学校		
山形市立蔵王第一小学校	寒河江立西根小学校	新庄市立明倫学園
山形市立宮浦小学校	寒河江市立柴橋小学校	新庄市立新庄小学校
山形市立高瀬小学校	寒河江市立高松小学校	真室川町立真室川小学校
山形市立東小学校	朝日町立西五百川小学校	大蔵村立大蔵小学校
上山市立南小学校	河北町立北谷地小学校	南陽市立赤湯小学校
上山市立宮川小学校	東根市立東根中部小学校	南陽市立荻小学校
天童市立荒谷小学校	村山市立富本小学校	南陽市立宮内小学校
天童市立津山小学校	鶴岡市立鼠ヶ関小学校	長井市立西根小学校

中学校
山形市立第四中学校
山形市立第六中学校
山形市立高楯中学校
山形市立蔵王第一中学校
天童市立第三中学校
西川町立西川中学校
寒河江市立陵西中学校
米沢市立第二中学校
米沢市立第三中学校
米沢市立第五中学校
南陽市立宮内中学校
白鷹町立白鷹中学校

	応募学校数	絵画作品数	作文作品数
小学校	24	65	3
中学校	12	61	7
計	36	126	10



たくさんのご応募ありがとうございました！